

利用規則（宿泊約款第10条に基づく）

2025. 3. 21

コンドミニアムホテル名護リゾートリエッタ中山をご利用いただき誠にありがとうございます。
お客様に快適で安全なご滞在を提供するため、以下の利用規則を定めております。本規則は、宿泊約款第10条に基づき、すべてのご宿泊者様に適用されますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 騒音・迷惑行為の禁止

当ホテルでは、すべての宿泊者様が快適にお過ごしいただけるよう、館内での騒音や迷惑行為を禁止しております。

特に夜間（22:00以降）は静かにお過ごしください。

- ・客室・廊下・ロビーでの大きな声での会話、音楽・テレビの大音量はご遠慮ください。
- ・共用スペース（廊下・ロビー・エントランス等）での集団での会話や宴会行為は禁止いたします。
- ・他のお客様からの苦情があった場合、スタッフが注意を行います。
- ・注意にもかかわらず改善が見られない場合は、宿泊契約の解除（退去要請）を行うことがございます。
- ・重大な場合、警察への通報を含めた対応を行うことがあります。

2. 喫煙について

- ・当ホテルは全室禁煙です。客室およびベランダでの喫煙は禁止されております。
- ・喫煙を希望される場合は、1階入り口廊下側の指定喫煙スペースをご利用ください。
- ・客室内やベランダで喫煙が発覚した場合は、特別清掃費（10,000円～）を請求させていただきます。

3. お部屋・施設の利用および損傷対応

- ・ホテルの設備や備品は大切にご利用ください。
- ・故意または過失による汚損・破損が認められた場合、修繕費・清掃費・交換費用をご負担いただきます。
- ・客室内や共用部での嘔吐等により布団や備品を汚損した場合は、速やかにフロントまでご報告ください。
- ・嘔吐等による汚損が確認された場合、清掃費用またはクリーニング費用をご請求いたします。
- ・布団や備品が使用不可となった場合、新品交換費用をご負担いただく場合がございます。
- ・壁・家具・設備などの破損が確認された場合、修繕費用をご負担いただきます。
- ・軽微な補修で対応可能な場合は、補修費用を請求いたします。
- ・大規模な修繕が必要な場合、専門業者による見積りのもと、修繕費および特別対応費を請求いたします。

4. 客室について

- ・ご滞在中は、防犯のため客室の施錠をしてください。
- ・客室に来訪者があった場合は施錠のまま相手をご確認いただき、不用意に解錠しないようご注意ください。万一、不審者と思われる場合は直ちにフロントへご連絡ください。
- ・来客者との面会に客室を利用することはご遠慮ください。

- ・宿泊約款第8条により登録された宿泊者および同伴者以外の方を客室に招き入れたり宿泊させたりしないでください。
- ・宿泊約款第20条により、従業員が客室に入室したり、入室の上物品を移動したりすることがあります。現金および貴重品はご自身で管理していただくとともに、移動してはならないものがある場合は事前にお申し出ください。

5. 共用部等について

- ・避難経路図および各階の非常口をご確認ください。
- ・緊急時等のやむを得ない事情がある場合を除いては、非常用施設や屋上へは立ち入らないでください。
- ・従業員用の区域には立ち入らないでください。
- ・通路やロビー等のパブリックエリアに所持品を放置しないでください。

6. 衛生管理について

次の事項に該当する方は、宿泊および館内施設の利用をご遠慮いただく場合や、館内の移動を制限させていただく場合があります。

- ・ノロウイルスなどの食中毒に感染していることが疑われる場合。
- ・感染症の予防および感染の患者に対する医療に関する法律および同法施行規則に指定された感染症に感染していることが疑われる場合。
- ・その他上記に準じた症状が認められる場合。
- ・当館は、次に掲げる場合において宿泊契約の締結に応じないことがあります。

7. 他の宿泊者等への配慮について

ペット等、動物の持ち込みはお断りいたします。ただし、別途規定がある場合はその規定のとおりといたします。また身体障害者補助犬法に定める身体障害者補助犬については、同法に則り対応いたします。

- ・悪臭を発する物の館内への持ち込みはお断りしています。
- ・高声、放歌、テレビや音響機器の大音量による視聴、大きな物音をたてる行為その他の喧騒な行為はしないでください。
- ・客室以外の場所での装いは、当館の指定に従ってください。
- ・他の宿泊者等が不快または不安を感じる身なりや言動をご遠慮ください。

8. 公序良俗について

- ・賭博、風紀を乱すような行為および公序良俗に反する言動は禁止しています。
- ・銃砲、刀剣、麻薬等の法令により所持を許可されていないものを当館の敷地内に持ち込む行為は禁止しています。
- ・他の宿泊者等や従業員が不安を覚える、もしくはその安全を脅かすと認められる物品、または当館の運営もしくはご利用に支障を生じるような多量の物品を当館の敷地内に持ち込まないでください。
- ・宿泊者または同伴者が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律にて指定された暴力団の構成員または反社会的団体の団体員であると判明した場合、以後の一切の利用をお断りいたします。
- ・宿泊者またはその関係者に暴行、脅迫、恐喝、強要、威力業務妨害等の行為が認められる場合、以後の一切の利用をお断りいたします。

・宿泊者もしくはその関係者により法令に違反する行為が行われた場合、またはその恐れが十分にあると認められる場合、以後の一切の利用をお断りいたします。

9. 建物・設備等の保全について

- ・当館の敷地内にある設備や備品などを他の場所に移動したり、加工したり、本来の用途以外に利用したりしないでください。
- ・館内には火薬、揮発油等の発火性または引火性のあるものは持ち込まないでください。
- ・客室内で持ち込みの暖房用または炊事用の火器は使用しないでください。
- ・当館の敷地内で火災の原因となり得る行為は禁止しています。
- ・建物、設備、備品、植栽等に対して、紛失、毀損、汚損、付臭する行為等をした場合は、その損害を賠償していただくことがあります。

10. 携行品、遺失物について

- ・当館での拾得物を持ち主にお渡しするにあたり費用が発生した場合は、持ち主に費用を負担していただきます。
- ・粗大ゴミその他の処理費用のかかる携行品を、故意に客室、共用部その他の当館の敷地内に遺棄された場合、法令に準じた処理費用に加え、当館の代行費用として相当額（以下総称して「廃棄費用」という。）を負担していただきます。
- ・意図的に放置されたことが合理的に推認される場合、またはチェックアウトの日から以下の保管期間が経過しても携行品に関するご連絡がない場合には、故意に遺棄され所有権が放棄されたものとみなします。

対象	詳細	保管期間	期間経過後の対応
1	性質上、衛生上保管が困難なもの（食品・飲料（開封済）等）	なし	廃棄
	食品・飲料（未開封のもの）等	1日	廃棄
2	高額なもの、個人情報が入ったもの（例：貴金属、電子機器（パソコン、タブレット等）、携帯電話、保険証、カード類、財布等）	3ヶ月	警察へ届出
3	1、2以外の携行品（例：傘、布製品（衣類、タオル、肌着等）、小物、スーツケース、靴等）	2週間	廃棄

・スーツケースその他の携行品をやむを得ず廃棄する必要がある場合には、当館の施設内に放置することなく、必ずフロントにお申し出ください。

11. 精算について

- ・当館の利用に先立ち、預り金の受領、またはクレジットカードの確認をさせていただく場合があります。
- ・タクシー代金や当館以外での買い物代金など、当館の施設以外の代金を立て替えたりチェックアウト時の精算におまとめしたりすることはお断りいたします。
- ・当館施設の利用料金をチェックアウト時にまとめてご精算される場合、ルームキー等の部屋番号が確認できるものをお持ちください。
- ・チェックアウト時にまとめてご精算を希望される場合でも、当館の判断でご滞在中に精算のお願いをする場合があります。なお、お支払いがない場合には、それ以降の宿泊をお断りする場合がありますのでご了承ください。

- ・料金の支払いは日本円の現金、取扱いのあるクレジットカード、その他当館が認めた方法においてのみ受け付けています。
- ・ご予約いただいた宿泊プランを変更される場合は、フロントまでお申し出ください。なお、ご予約いただいた宿泊日数を超えて宿泊を希望される場合は、新規に宿泊契約を締結するとともに、一旦ご精算いただきます。

12. 駐車場の利用について

- ・当館利用目的のお客様に限り、当駐車場をご利用いただけます。
- ・当駐車場内では徐行し、従業員および案内看板等の指示に従ってください。
- ・車両から離れるときは、エンジンを切ってください。
- ・車中に小さなお子様、ペット、または貴重品のみを残したまま車両から離れないでください。
- ・車両から離れるときは、確実に施錠がされていることをご確認ください。
- ・当駐車場内における紛失、盗難および破損等について、当館は責任を負いません。
- ・駐車場内における事故及びご利用者同士のトラブルについて、当館は責任を負いません。
- ・チェックアウトの日の翌日以降において、当館の承諾なく車両を駐車している場合、放置車両として対応いたします。

13. 緊急時の対応について

- ・火災や地震などの緊急事態が発生した場合は、館内の避難誘導指示に従い、落ち着いて行動してください。
- ・避難経路および非常口の位置を事前に確認し、非常時には迅速に避難できるようご準備ください。
- ・緊急時にはエレベーターを使用せず、非常階段をご利用ください。
- ・事故・急病などの際は、直ちにフロントまたは緊急連絡先にご報告ください。
- ・災害時における安全確保のため、館内アナウンスやスタッフの指示に従って行動してください。

14. その他のお願い

- ・他のお客様が快適にお過ごしいただけるよう、ご配慮をお願いいたします。
- ・館内でのご困りごとがございましたら、フロントまでお気軽にお問い合わせください。